

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3145292号
(U3145292)

(45) 発行日 平成20年10月2日 (2008. 10. 2)

(24) 登録日 平成20年9月10日 (2008. 9. 10)

(51) Int.Cl.

F I

B 6 5 D 5/02 (2006. 01)

B 6 5 D 5/44 (2006. 01)

B 6 5 D 5/02 B R F J

B 6 5 D 5/44 M

評価書の請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号	実願2008-5081 (U2008-5081)	(73) 実用新案権者	591231373
(22) 出願日	平成20年7月24日 (2008. 7. 24)	渡辺 渉	
		山梨県甲府市大里町2057-43	
		(74) 代理人	100080654
		弁理士 土橋 博司	
		(72) 考案者	渡辺 渉
		山梨県甲府市大里町2057-43	

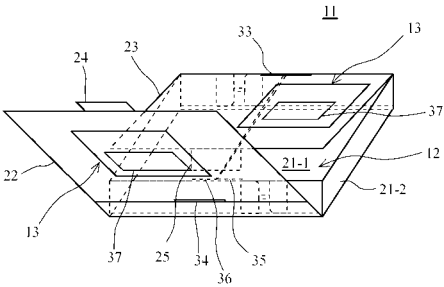
(54) 【考案の名称】 リサイクル物品の回収容易な運搬用箱

(57) 【要約】

【課題】すべての配送業者に配送を委託するためにふさわしいリサイクル物品の回収容易な運搬用箱を提供することを目的とするものである。

【解決手段】この考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、複数の板状片を組み付けて多面体に構成された運搬用箱本体と、前記運搬用箱本体の開口部分に形成された投入口と、前記投入口が形成された面に隣接する面を構成する1つの前記板状片に延設され、前記投入口を被覆可能に設けられた少なくとも一対の蓋体と、前記蓋体の外表面に形成された配送伝票部とを備え、前記蓋体を当初の配送時に使用する第1の蓋体と、返送時に使用する第2の蓋体としたことを特徴とする。

【選択図】 図3



【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

複数の板状片を組み付けて多面体に構成された運搬用箱本体と、前記運搬用箱本体の開口部分に形成された投入口と、前記投入口が形成された面に隣接する面を構成する 1 つの前記板状片に延設され、前記投入口を被覆可能に設けられた少なくとも一対の蓋体と、前記蓋体の外表面に形成された配送伝票部とを備え、前記蓋体を当初の配送時に使用する第 1 の蓋体と、返送時に使用する第 2 の蓋体としたことを特徴とするリサイクル物品の回収容易な運搬用箱。

【請求項 2】

前記蓋体は、前記板状片に一体的に、かつ対向する辺に前記投入口をほぼ閉じるサイズで一対形成されており、前記投入口に対して折り曲げて使用する前記配送時のための第 1 の蓋体および前記返送時のための第 2 の蓋体としたことを特徴とする請求項 1 に記載のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱。

10

【請求項 3】

前記蓋体は、前記板状片に一体的に、かつ対向する一対の辺に前記投入口の半分のサイズでそれぞれ一対形成されており、前記投入口に対して折り曲げて使用する前記配送時のための第 1 の蓋体および前記返送時のための第 2 の蓋体としたことを特徴とする請求項 1 に記載のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱。

【請求項 4】

前記蓋体の外表面に形成された配送伝票部が、運搬用箱本体内に収納された配送伝票シートの貼付欄からなることを特徴とする請求項 1 に記載のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱。

20

【請求項 5】

前記蓋体の外表面に形成された配送伝票部が、所定の記載内容の印刷欄からなることを特徴とする請求項 1 に記載のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱。

【請求項 6】

前記蓋体の外表面に形成された配送伝票部が、所定の記載内容を表示するバーコード印刷からなることを特徴とする請求項 1 に記載のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱。

【考案の詳細な説明】**【技術分野】**

30

【0001】

本考案は、レストランや食堂、ファーストフード店、その他の飲食関連の店舗等で使用する箸やフォーク、スプーン等の食器類、またタンブラーやトレイなどの各種飲食用容器類をリサイクルするために回収するのに用いられるリサイクル物品の回収容易な運搬用箱に関する。

【背景技術】**【0002】**

レストランや食堂、ファーストフード店、その他の飲食関連の店舗等で使用する箸やフォーク、スプーン等の食器類は、木製割り箸やプラスチック製のフォーク、スプーン等を消耗品として使用することが一般的であったが、こうした消耗品は、今まで使用済みとなると廃棄されてしまっていた。

40

しかしながら、近年の環境問題への関心の高まりとともに使用済みのものをリサイクルすることが行われるようになってきている。

【0003】

こうした使用済み物品のリサイクルのために、本発明者の発明に係る特開平 5 - 57270 号公報（特許文献 1 参照）では、プラスチック製の箸を使用する施設において汚れた箸を回収する段階と、この回収された箸を直ちに再利用できる箸と、再生する必要のある箸とに選別する段階と、直ちに再利用できる箸を洗浄する段階、また再生する必要のある箸を粉碎・溶解し再度成形する段階と、上記洗浄ないし再成形された箸を密封包装する段階と、密封包装された箸を上記箸を使用する施設に配送する段階とを有することを特徴とす

50

る箸のリサイクルシステムを提案している。

【特許文献１】特開平５－５７２７０号公報

【考案の開示】

【考案が解決しようとする課題】

【０００４】

上述の特許文献１において、汚れた箸を回収し、洗浄ないし再成形されて密封包装された箸を上記箸を使用する施設に配送する際に、誰が回収し、誰が配送するかということについては何も触れていないが、本発明者等はおしほり等の配送業者に委託して回収および配送を行っていた。

【０００５】

しかしながら、箸やフォーク、スプーン等の食器類のリサイクルが普及してくると、特定の配送業者に委託して回収および配送を行うには限界があり、より一般的にすべての配送業者に配送を委託するためのシステムが必要となってくる。

そこで本考案は、すべての配送業者に配送を委託するためにふさわしいリサイクル物品の回収容易な運搬用箱を提供することを目的とするものである。

【課題を解決するための手段】

【０００６】

すなわちこの考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、複数の板状片を組み付けて多面体に構成された運搬用箱本体と、前記運搬用箱本体の開口部分に形成された投入口と、前記投入口が形成された面に隣接する面を構成する１つの前記板状片に延設され、前記投入口を被覆可能に設けられた少なくとも一対の蓋体と、前記蓋体の外表面に形成された配送伝票部とを備え、前記蓋体を当初の配送時に使用する第１の蓋体と、返送時に使用する第２の蓋体としたことを特徴とする。

【０００７】

この考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、前記蓋体が、前記板状片に一体的に、かつ対向する辺に前記投入口をほぼ閉じるサイズで一対形成されており、前記投入口に対して折り曲げて使用する前記配送時のための第１の蓋体および前記返送時のための第２の蓋体としたことをも特徴とするものである。

【０００８】

この考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、前記蓋体が、前記板状片に一体的に、かつ対向する一対の辺に前記投入口の半分のサイズでそれぞれ一対形成されており、前記投入口に対して折り曲げて使用する前記配送時のための第１の蓋体および前記返送時のための第２の蓋体としたことをも特徴とするものである。

【０００９】

この考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、前記蓋体の外表面に形成された配送伝票部が、運搬用箱本体内に収納された配送伝票シートの貼付欄からなることをも特徴とするものである。

【００１０】

この考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、前記蓋体の外表面に形成された配送伝票部が、運搬用箱本体内に収納された配送伝票シートの貼付欄からなることをも特徴とするものである。

【００１１】

この考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、前記蓋体の外表面に形成された配送伝票部が、所定の記載内容の印刷欄からなることをも特徴とするものである。

【００１２】

この考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、前記蓋体の外表面に形成された配送伝票部が、所定の記載内容を表示するバーコード印刷からなることをも特徴とするものである。

【考案の効果】

【００１３】

10

20

30

40

50

上記のような前記蓋体を当初の配送時に使用する第１の蓋体と、返送時に使用する第２の蓋体とした構成を有することにより、運搬用箱本体がリサイクル物品で一杯になった段階で簡易迅速に配送業者に配送を委託することができる。

【００１４】

しかも、返送時に使用する第２の蓋体を表側にして運搬用箱本体を閉じるだけで、容易に運搬用箱を使用状態に設定でき、またすべての配送業者に配送を委託することが可能となって、リサイクル物品の配送費用を大幅にコストダウンすることができる。

【考案を実施するための最良の形態】

【００１５】

以下、本考案に係るリサイクル物品の回収容易な運搬用箱の実施形態について詳しく説明する。

10

なお、以下に説明する実施形態は、本考案を実施するにあたって好ましい具体例であるから、技術的に種々の限定がなされているが、本考案は、以下の説明において特に考案を限定する旨明記されていない限り、これらの形態に限定されるものではない。

図１はリサイクル物品の回収容易な運搬用箱の１実施例を示し、運搬用箱本体の展開図、図２は運搬用箱本体の組立て段階の斜視図、図３は当初の配送時の組み付け方を示す斜視図、図４は返送時の組み付け方を示す斜視図、図５は配送伝票部の記載内容の当初の配送時の例を示す概略図、図６は返送時の例を示す概略図、図７はリサイクル物品の回収容易な運搬用箱の他の実施例を示し、当初の配送時の組み付け方を示す斜視図、図８は返送時の組み付け方を示す斜視図である。

20

【００１６】

図１ないし図４は、本考案に係るリサイクル物品の回収容易な運搬用箱の１実施例を示すものである。

図１において、リサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、複数の板状片２１を組み付けて多面体に構成された運搬用箱本体１１と、該運搬用箱本体１１の開口部分に形成された投入口１２（図２参照）と、前記投入口１２が形成された面に隣接する面を構成する１つの前記板状片２１に延設され、前記投入口１２を被覆可能に設けられた少なくとも一対の蓋体２２，２３とを備えている。

【００１７】

前記蓋体２２，２３は当初の配送時に使用する第１の蓋体２２と、返送時に使用する第２の蓋体２３とで構成されており、また前記蓋体２２，２３の外表面にはそれぞれ配送伝票部１３が形成されている。

30

この実施例におけるリサイクル物品の回収容易な運搬用箱においては、前記蓋体２２，２３は前記板状片２１に一体的に、かつ対向する辺に前記投入口１２をほぼ閉じるサイズで一对形成されている。

【００１８】

前記板状片２１は底片２１－１の４周に側壁片２１－２が配設され、第１の対向する一对の側壁片２１－２には中蓋２１－３が、第２の対向する一对の側壁片２１－２にはそれぞれ第１および第２の蓋体２２，２３が延設されている。

第１の対向する一对の側壁片２１－２の側辺には、それぞれ長さの異なる一对の連結片２１－４および２１－５が延設され、また短い連結片２１－４にはその先端部分の側辺に上向き溝３１が長い連結片２１－５にはその先端部分の側辺に下向き溝３２が形成されている。

40

したがって、運搬用箱本体１１の組み付けに際しては、図２に示すように各側壁片２１－２を底片２１－１から折込んで立ち上げた上、短い連結片２１－４の上向き溝３１に長い連結片２１－５の下向き溝３２に係合させて組み付ければよい。その後中蓋２１－３を投入口１２側に折込み、さらに第１および第２の蓋体２２，２３をその上から折込んで完成する。

【００１９】

次に、第１および第２の蓋体２２，２３の長さ方向の先端には、それぞれ抜止め用の係合

50

片 2 4 , 2 5 が延設されており、また第 2 の対向する一対の側壁片 2 1 - 2 と第 1 および第 2 の蓋体 2 2 , 2 3 との間には、それぞれ係合片 2 4 , 2 5 の挿通のための係合孔 3 3 , 3 4 が形成されている。

なお、中蓋 2 1 - 3 の先端部分の側辺には係合片 2 4 , 2 5 の挿通のための切欠き 3 5 , 3 6 が形成されている。

【 0 0 2 0 】

この考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、前記蓋体 2 2 , 2 3 の外表面に形成された配送伝票部 1 3 が、予め運搬用箱本体 1 1 内に収納しておいた配送伝票シート（図示せず）の貼付欄 3 7 からなっている。

この考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱においては、前記蓋体の外表面に形成された配送伝票部 1 3 として、所定の記載内容の印刷欄、あるいは所定の記載内容を表示するバーコード印刷とすることも可能である。

【 0 0 2 1 】

図 3 は、リサイクル物品の回収容易な運搬用箱の当初の配送段階における使用状態を示しており、中蓋 2 1 - 3 の上から返送時に使用する第 2 の蓋体 2 3、当初の配送時に使用する第 1 の蓋体 2 2 の順に折込むものである。

したがって、第 1 の蓋体 2 2 の表面に形成された貼付欄 3 7（配送伝票部 1 3）に、予め運搬用箱本体 1 1 内に収納しておいた配送伝票シートを貼付することにより、簡易迅速に運搬用箱をレストランや食堂、ファーストフード店、その他の飲食関連の店舗等の配送先に配送することができる。

【 0 0 2 2 】

図 4 は、リサイクル物品の回収容易な運搬用箱の返送段階における使用状態を示しており、中蓋 2 1 - 3 の上から当初の配送時に使用する第 1 の蓋体 2 2、返送時に使用する第 2 の蓋体 2 3 の順に折込むものである。

したがって、第 2 の蓋体 2 3 の表面に形成された貼付欄 3 7（配送伝票部 1 3）に、予め運搬用箱本体 1 1 内に収納しておいた配送伝票シートを貼付することにより、簡易迅速に運搬用箱を回収して洗浄、再生等を行う返送先に配送することができる。

もちろん、前記貼付欄 3 7 に代えて、配送先や返送先が決まっている場合には、所定の記載内容の印刷欄、あるいは所定の記載内容を表示するバーコード印刷とすることも可能である。

【 0 0 2 3 】

図 5 は第 1 の蓋体 2 2 の表面に形成された当所の配送段階で使用する貼付欄 3 7 - 1 の例を、図 6 は第 2 の蓋体 2 3 の表面に形成された返送段階で使用する貼付欄 3 7 - 2 の例をそれぞれ示すものである。

【 0 0 2 4 】

図 7 および図 8 はこの考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱の他の実施例を示すものである。

すなわち、リサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、複数の板状片 6 1 を組み付けて多面体に構成された運搬用箱本体 5 1 と、該運搬用箱本体 5 1 の開口部分に形成された投入口 5 2 と、前記投入口 5 2 が形成された面に隣接する面を構成する 1 つの前記板状片 6 1 に延設され、前記投入口 5 2 を被覆可能に設けられた少なくとも一対の蓋体 6 2 , 6 3 とを備えている。

【 0 0 2 5 】

前記蓋体 6 2 , 6 3 は、前記板状片 6 1 に一体的に、かつ対向する一対の辺に前記投入口 5 2 の半分のサイズでそれぞれ一対形成されており、前記投入口 5 2 に対して折り曲げて使用する前記当初の配送時のための第 1 の蓋体 6 2 および前記返送時のための第 2 の蓋体 6 3 としてある。

6 4 は各蓋体 6 2 , 6 3 の表面に形成した配送伝票部 5 3 としての貼付欄である。

【 0 0 2 6 】

したがって、図 7 のように先に返送時のための第 2 の蓋体 6 3 を投入口 5 2 上に折込み、

10

20

30

40

50

その上から当初の配送時のための第 1 の蓋体 6 2 を折込んだ上、第 1 の蓋体 2 2 の表面に形成された貼付欄 6 4 (配送伝票部 5 3) に、予め運搬用箱本体 1 1 内に収納しておいた配送伝票シートを貼付することにより、簡易迅速に運搬用箱をレストランや食堂、ファーストフード店、その他の飲食関連の店舗等の配送先に配送することができる。

【 0 0 2 7 】

図 8 は、リサイクル物品の回収容易な運搬用箱の返送段階における使用状態を示しており、当初の配送時に使用する第 1 の蓋体 6 2 、返送時に使用する第 2 の蓋体 6 3 の順に折込んでいる。

したがって、第 2 の蓋体 6 3 の表面に形成された貼付欄 6 4 (配送伝票部 5 3) に、予め運搬用箱本体 5 1 内に収納しておいた配送伝票シートを貼付することにより、簡易迅速に運搬用箱を回収して洗浄、再生等を行う返送先に配送することができる。

10

【 産業上の利用可能性 】

【 0 0 2 8 】

この考案のリサイクル物品の回収容易な運搬用箱は、上述のように、レストランや食堂、ファーストフード店、その他の飲食関連の店舗等で使用する箸やフォーク、スプーン等の食器、タンブラーやトレイなどの各種飲食用容器類をリサイクルするために回収するのに用いることができる。

また、飲食関連の店舗等で使用する箸やフォーク、スプーン等の食器類、タンブラーやトレイなどの各種飲食用容器類だけでなく、その他のリサイクル可能な各種の物品を回収するのにも使用することが可能であることはいうまでもない。

20

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 2 9 】

【 図 1 】 リサイクル物品の回収容易な運搬用箱の 1 実施例を示し、運搬用箱本体の展開図である。

【 図 2 】 運搬用箱本体の組立て段階の斜視図である。

【 図 3 】 当初の配送時の組み付け方を示す斜視図である。

【 図 4 】 返送時の組み付け方を示す斜視図である。

【 図 5 】 配送伝票部の記載内容の当初の配送時の例を示す概略図である。

【 図 6 】 返送時の例を示す概略図である。

【 図 7 】 リサイクル物品の回収容易な運搬用箱の他の実施例を示し、当初の配送時の組み付け方を示す斜視図である。

30

【 図 8 】 返送時の組み付け方を示す斜視図である。

【 符号の説明 】

【 0 0 3 0 】

1 1 運搬用箱本体

1 2 投入口

1 3 配送伝票部

2 1 板状片

2 1 - 1 底片

2 1 - 2 側壁片

2 1 - 3 中蓋

2 1 - 4 , 2 1 - 5 連結片

2 2 , 2 3 蓋体

2 4 , 2 5 係合片

3 1 , 3 2 溝

3 3 , 3 4 係合孔

3 5 , 3 6 切欠き

3 7 , 3 7 - 1 , 3 7 - 2 貼付欄

5 1 運搬用箱本体

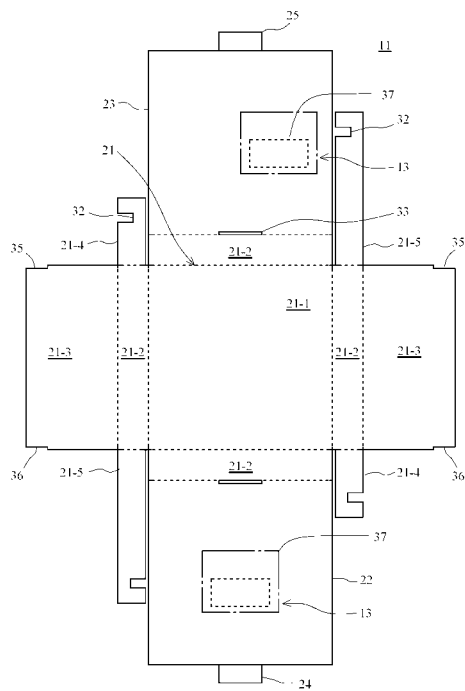
5 2 投入口

40

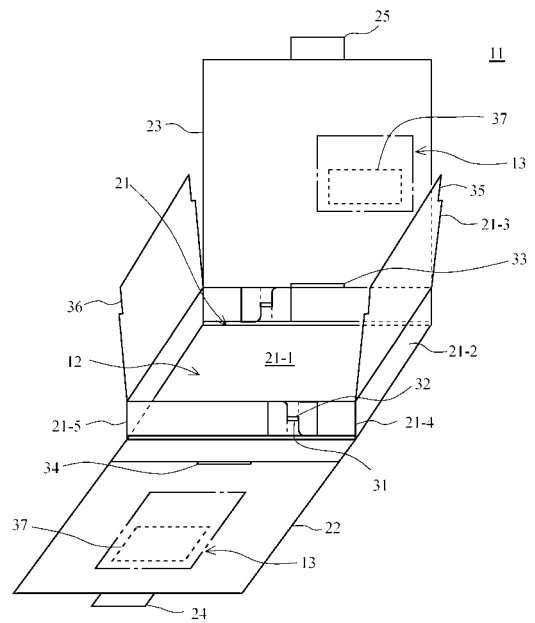
50

- 5 3 配送伝票部
- 6 1 板状片
- 6 2 , 6 3 蓋体
- 6 4 貼付欄

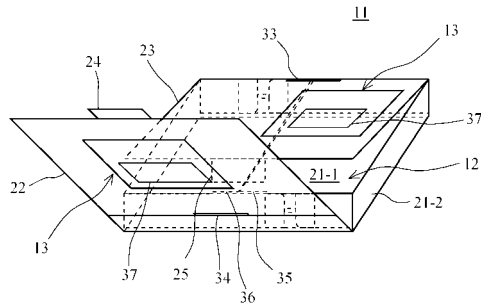
【図 1】



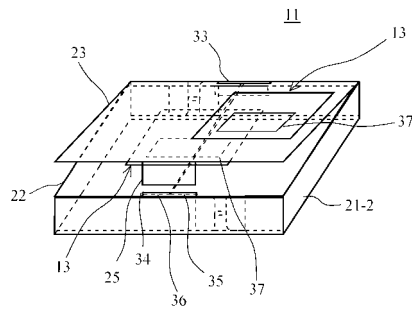
【図 2】



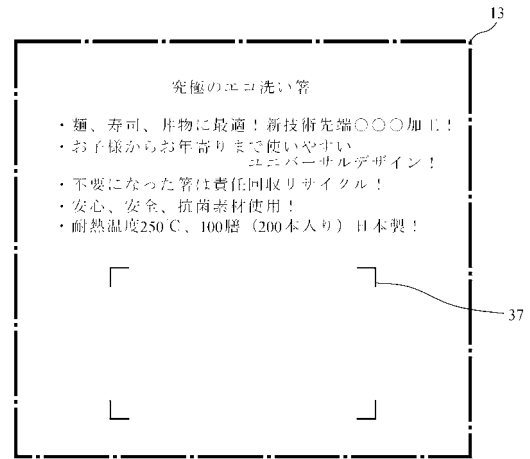
【図 3】



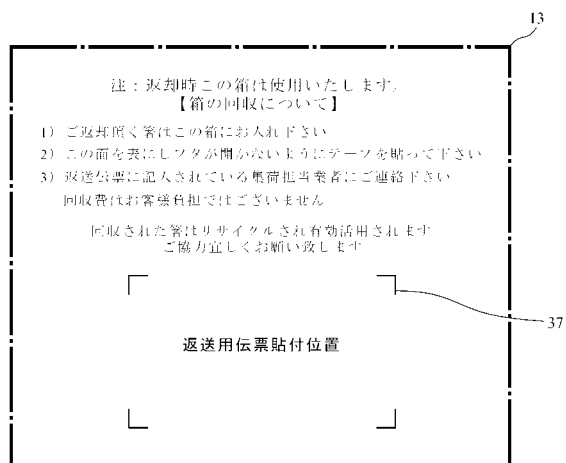
【図 4】



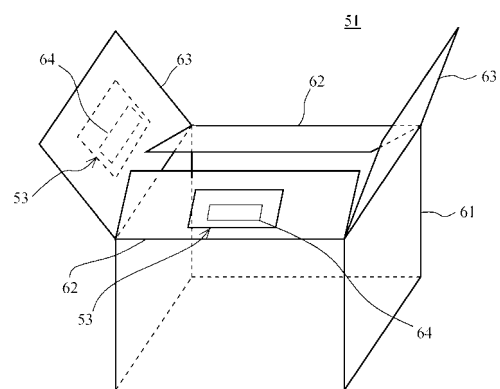
【図 5】



【図 6】



【図 7】



【図 8】

